

令和5年2月17日

大阪・関西万博の「共創パートナー」に登録されました

～中部経済産業局における万博機運醸成の取組について～

中部経済産業局は、中部地域（愛知、岐阜、三重、富山、石川）における大阪・関西万博への機運を醸成し、「いのち輝く未来社会のデザイン」テーマを実現するため、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会（以下、「博覧会協会」）が実施する「TEAM EXPO 2025」プログラムの「共創パートナー」（※）に、令和5年1月に登録されました。

今後は、共創パートナーとして、博覧会協会とも連携しながら、中部地域の地域資源を活用した持続可能な観光・まちづくりの取組を推進します。

（※）共創パートナーとは

大阪・関西万博のテーマ実現に向けて取り組む活動（「共創チャレンジ」）を創出・支援を担う団体等のことであり、「TEAM EXPO 2025」プログラムは、万博開催前より、多様な参加者が主体となって、理想としたい未来社会を共に創り上げていく取組のこと。

1. 共創パートナー登録にかかる機運醸成の取組

大阪・関西万博に関する最新情報を積極的に発信し、万博の参画機会の拡大や機運醸成を高めるとともに、中部地域の共創チャレンジや持続可能な観光地域づくり・商店街の取組を発掘・創出し、特設サイトにて情報発信します。

● 共創パートナー登録



<https://team.expo2025.or.jp/ja/partner/264>

● 局公用車の万博仕様ナンバープレート



● 「ミヤクミヤクと未来に繋がる中部の力」特設サイトの開設



https://www.chubu.meti.go.jp/c51ryutu/column_chubu/ji-reisyoukai.html

2. 中部地域の観光関連産業の取組について

観光関連事業者や商店街等が、自ら持つ地域資源（観光資源、地場産業、食など）を活かし、交流人口の増加や地域の「稼ぐ力」の向上を目指します。

（１）「中部地域における観光産業再始動シンポジウム」の開催

観光関連産業の復活に向け、ＤＸを活用したインバウンド誘客や観光関連産業の生産性向上等による持続可能な観光を推進するため、令和５年３月６日（月）に中部運輸局との共催にて、シンポジウムを開催します。

※詳細は別添チラシを御覧ください。

（２）観光関連データの分析・活用（観光ＤＸ）の促進

観光関連データの分析・活用（観光ＤＸ）によるマーケティング・プロモーション戦略、中部の地域資源を活かした個性あふれる観光コンテンツづくり等により、リピーターの獲得と域内滞在・消費拡大を目指します。

（お問合せ先）

中部経済産業局 産業部 流通・サービス産業課長 本多

担当：渡邊

電話：０５２－９５１－０５９７（直通）